

平成28年度

事業報告書

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団

はじめに

群馬県の65歳以上の人口は約55万2千人と総人口の28%となり、老年人口、老年人口割合共に過去最高となっています。現在、約4人に1人が65歳以上となりますが、8割以上の高齢者は介護などの支援を必要としない人たちであり、高齢者自身の意識も地域社会の支え手へと大きく変化しています。

このような高齢社会が進展する中、長い人生で培ってきた知識と豊富な経験を活かして、高齢者が「元気・活躍高齢者」として地域の支え手となり社会参加・社会貢献することは、高齢者自身の活力を維持・増進するとともに、全世代共通の願いでもあり、ますます重要となっています。

群馬県長寿社会づくり財団では、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを掲げ、高齢者の自主的な社会参加、雇用・就業機会の確保など全力で事業を推進していきたいと考えております。

ここに、平成28年度の実績を取りまとめましたのでご参考にしていただければ幸いと存じます。

終わりに、今後も市町村や各種関係機関・関係団体と連携をさらに密にし、群馬県と一体となって各種事業に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成29年4月

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団

理事長 宮下 智満

目 次

	ページ
I 公益財団法人 群馬県長寿社会づくり財団の概要	1
1 設置目的及び沿革	
(1) 設置目的	1
(2) 沿革	1
2 組織機構(平成29年3月31日現在)	2
3 役員等及び職員の状況	3
(1) 役員(理事・監事)(平成29年3月31日現在)	3
(2) 評議員(平成29年3月31日現在)	4
(3) 事務局役職員(平成29年3月31日現在)	5
II 事業の概要	6
1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』	7
(1) ぐんまときめきフェスティバル開催	7
(2) 長寿社会・私のメッセージコンクール実施	8
(3) 情報誌「ときめき群馬」発行	10
(4) 財団情報提供事業	10
(5) アクティブシニア地域活動見本市事業	10
2 市町村等との連携による『人づくり』	11
(1) シニア傾聴ボランティア育成支援事業	11
(2) シニアの社会生活支援講習会開催	12
(3) 元気・活躍シニア社会参加活動支援事業	12
(4) 元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業	13
(5) 生活支援サービス体制整備に係る事業への協力	14
3 地域活動促進のための『組織づくり』	15
(1) 全国健康福祉祭選手派遣事業	15
(2) ぐんまねりんピック2016開催	15
4 調査研究	16
(1) 生きがいと健康づくり調査研究事業	16
5 相談	16
(1) 高齢者総合相談センター運営	16
6 多様な雇用・就業機会の確保	20
(1) シルバー人材センター連合会運営	20
(2) シニア就業支援センター運営	30
(3) 高齢者活躍人材育成事業	32
(4) シニアワークプログラム事業	33
III 理事会・評議員会	34
1 理事会	34
(1) 第16回理事会	34
(2) 第17回理事会	34
(3) 第18回理事会	34
(4) 第19回理事会	34
2 評議員会	35
(1) 第11回評議員会	35
(2) 第12回評議員会	35

I 公益財団法人 群馬県長寿社会づくり財団の概要

1 設置目的及び沿革

(1) 設置目的

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団は、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することを目的に、高齢者の社会活動についての啓発、自主的な社会参加、生きがい及び健康づくり、雇用・就業及び能力活用を促進するための事業を、群馬県と県内市町村及び関係機関が一体となって推進していくための中核的組織として設置された団体です。

(2) 沿革

ア 平成3年4月1日に設立されました。

出捐者 群馬県
県内全市町村

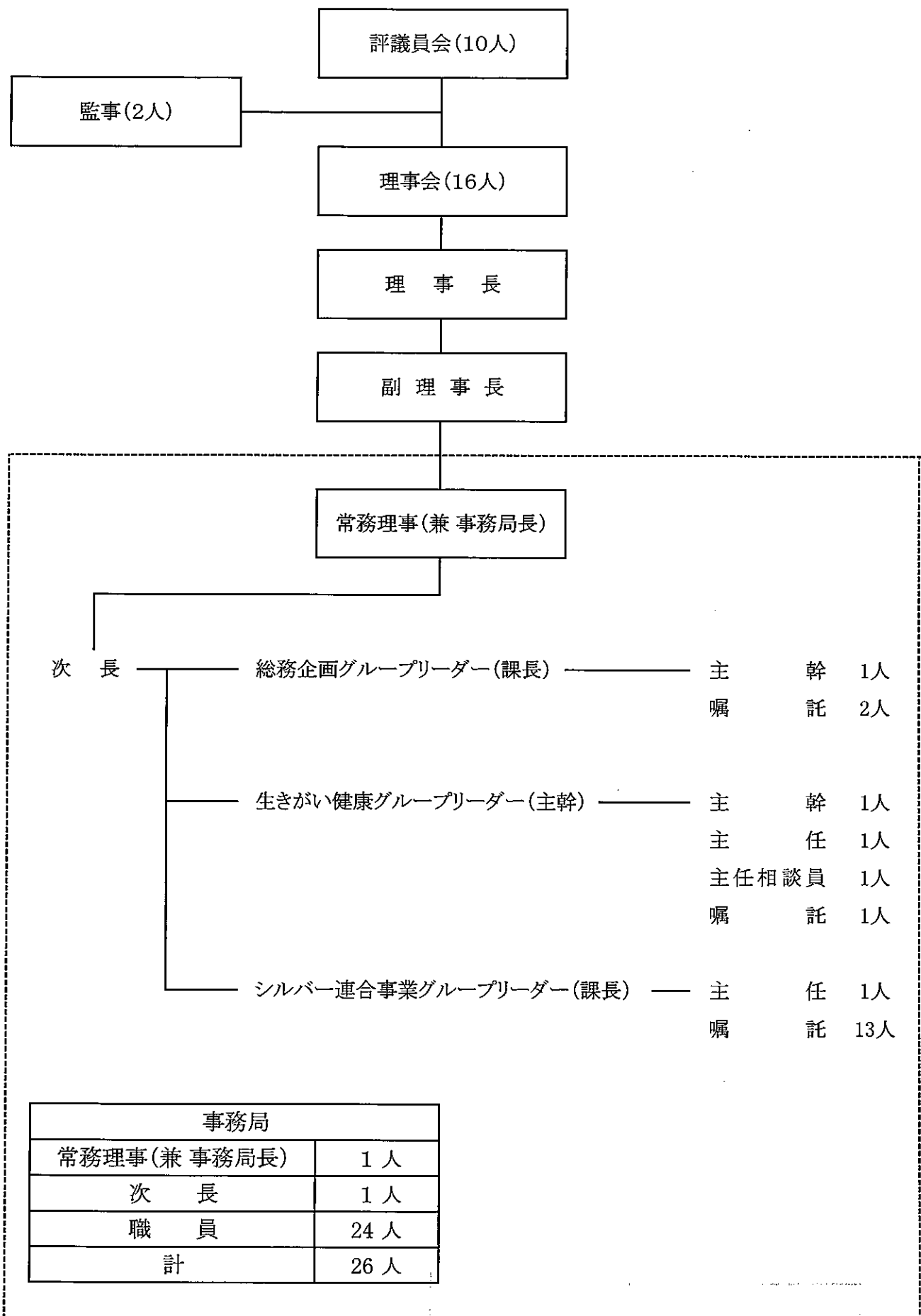
イ 基本財産は、1億5千万円です。

財団の運営は、主に、基本財産運用収入と国、県からの補助金及び委託事業費によって運営されています。

ウ 平成10年10月1日に、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」(昭和46年法律第68号)に基づき、群馬県知事から「シルバー人材センター連合」の指定を受けました。

エ 平成24年4月1日に、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」(平成18年法律第50号)に基づき、群馬県知事から「公益財団法人」の認定を受けました。

2 組織機構(平成29年3月31日現在)



事務局	
常務理事(兼 事務局長)	1 人
次 長	1 人
職 員	24 人
計	26 人

3 役員等及び職員の状況

(1) 役員（理事・監事）

（平成29年3月31日現在）

氏名	所属及び役職名	役職
池田 隆政	群馬県農業協同組合中央会 専務理事	理事
大貫 森次	一般財団法人群馬県老人クラブ連合会 理事長	理事
大矢 一	一般社団法人群馬県商工会議所連合会 専務理事	理事
小川 恵子	公益社団法人群馬県看護協会会長	理事
小澤 義孝	群馬県民生委員児童委員協議会長	理事
片野 清明	社会福祉法人群馬県社会福祉協議会長	代表理事 (副理事長)
北村 幸雄	株式会社上毛新聞社 代表取締役社長	理事
関 マツ	群馬県地域婦人団体連合会長	理事
千代 清志	群馬県商工会連合会 専務理事	理事
中山 正司	群馬県中小企業団体中央会 専務理事	理事
野本 彰一	公益財団法人群馬県スポーツ協会 理事長	理事
服部 徳昭	公益社団法人群馬県医師会 理事	理事
深代 栄三	群馬県シルバー人材センター連合会長	理事
宮下 智満	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 理事長	代表理事 (理事長)
山田 邦雄	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 常務理事兼 事務局長	執行理事 (常務理事)
吉野 勉	公益財団法人群馬県教育文化事業団 理事長	理事
関口 剛史	公益社団法人日本青年会議所関東地区群馬ブロック 協議会長	監事
高橋 守	群馬県会計局会計課長	監事

*敬称略、50音順、理事16名、監事2名。

(2) 評議員

(平成29年3月31日現在)

氏名	所属及び役職名
梅村 透	群馬県町村会 事務局長
笹澤 克代	前橋家庭裁判所 参与員
佐藤 英夫	日本労働組合総連合会群馬県連合会 副会長
正田 吉一	群馬県市長会 事務局長
塚越 日出夫	群馬県健康福祉部長
津久井 敏夫	群馬県老人福祉施設協議会長
野口 一幸	群馬県産業経済部労働政策課長
原 和隆	群馬県議会厚生文化常任委員会 委員長
松本 ふさ江	公益社団法人群馬県栄養士会 副会長
渡辺 英明	公益社団法人群馬県歯科医師会 副会長

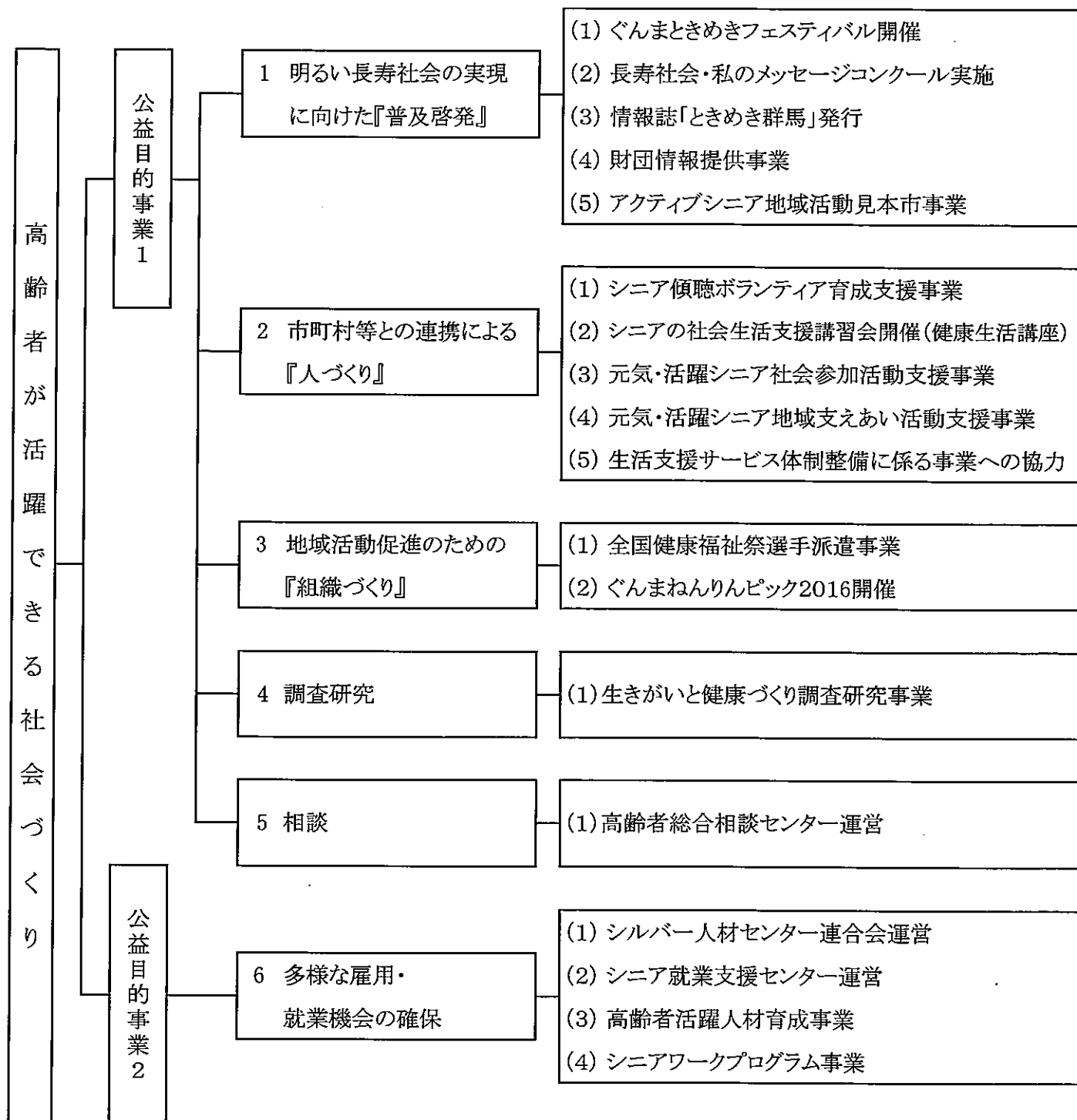
*敬称略、50音順、評議員10名。

(3) 事務局役職員 (平成29年3月31日現在)

常務理事 (兼 事務局長)	山 田 邦 雄
次長	中 澤 安 夫
【総務企画グループ】	
課長 (グループリーダー)	高 橋 智 和
主幹	高 坂 千 春
嘱託	茂 木 忍
嘱託	井 上 清 美
【生きがい健康グループ】	
主幹 (グループリーダー)	木 暮 純 子
主幹	善 養 寺 由 理 子
主任	伊 藤 麻 里
主任相談員	大 内 明
嘱託	桑 原 千 夏
【シルバー連合事業グループ】	
課長 (グループリーダー)	岡 本 尚 子
主任 (連合事業)	加 藤 透
嘱託 (連合事業)	今 井 秀 一
嘱託 (連合事業)	光 山 計 介
嘱託 (連合事業)	加 藤 由 香
嘱託 (シニアワークプログラム)	大 澤 正 明
嘱託 (シニアワークプログラム)	新 井 洋 子
嘱託 (シニアワークプログラム)	井 出 福 江
嘱託 (高齢者活躍人材育成事業)	富 岡 久 人
嘱託 (高齢者活躍人材育成事業)	今 井 道 子
嘱託 (高齢者活躍人材育成事業)	坂 井 恵 子
嘱託 (シニア就業支援センター)	桐 原 基 範
嘱託 (シニア就業支援センター)	岩 井 秀 美
嘱託 (シニア就業支援センター)	清 水 義 明
嘱託 (シニア就業支援センター)	金 子 和 夫

II 事業の概要

当財団では、シニア世代が長年にわたって培ってきた知識・経験・知恵を活かして、地域での社会参加活動を積極的に楽しみながら、自らの生きがい高め、地域社会の支え手として活躍してもらえるよう、市町村をはじめ関係機関及び関係団体と連携を密にし、県と一体になって次の事業に取り組みました。



1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』

(1) ぐんまときめきフェスティバル開催

シニア世代に創作活動の発表の場を提供し、社会参加と生きがいを推進するため、美術展、短歌大会、記念講演を開催しました。

なお、美術展では平成29年9月に開催される第30回全国健康福祉祭あきた大会（ねんりんピック秋田2017）美術展に出品する本県代表作品を選考しました。

ア 開催日 平成29年3月11日（土）～3月14日（火）

イ 場所 ベイシア文化ホール（群馬県民会館）

ウ 参加者総数 2,473人

エ 内容

(ア) 開会式

a ときめき美術展及び長寿社会・私のメッセージコンクールの表彰式

b 記念講演 講師 昭和女子大学理事長・総長 坂東 真理子 氏

演題 「人生後半期の生き方～プラチナエイジを目指して～」

c 参加者 500人

(イ) ときめき美術展

a 出品作品 260点

（日本画32・洋画73・彫刻8・工芸68・書31・写真48）

b 来場者総数 1,880人

c 金賞入賞者 日本画の部：小木のり子／おしどり 森廣子／深秋

洋画の部：栗林照一／静寂 東山一義／千寿

彫刻の部：蜂須賀誠一／トルソ 武藤斉／兎

工芸の部：篠原次雄／花かご（矢筈挿し 輪口消し縁）

大條八重子／淡い夢

書の部：池田和子／陰鏗詩 清水節子／春がすみ

写真の部：上野祐司／滝雨ツバメ 山岸信男／白瀧姫の舞

d その他 上記金賞入賞者の作品（12作品）は、平成29年9月に秋田県で開催される「第30回全国健康福祉祭あきた大会美術展」に出品します。

(ウ) ときめき短歌大会

a 出品者 393人（シニアの部373人、一般の部20人）

b 参加者 93人

c 内容

・ 記念講演：講師 群馬ペンクラブ会長 中曾根史一 氏

演題 「華がある短歌を～調べの勢い既視感のおもしろさ～」

・ 入選作品の表彰と講評

(2) 長寿社会・私のメッセージコンクール実施

明るく生き生きとした長寿社会づくりに向けての気運を盛り上げるため、若い世代からは、シニア世代との関わりなど、具体的体験を通じて学んだことや感じたこと、これからの長寿社会についての建設的な意見を、シニア世代からは、学習・文化・スポーツ活動や地域活動を通じて感じたこと、豊かで明るく生き生きと生活することについて考えたことをまとめたメッセージを募集し、優秀作品を選考し広く公表しました。

ア 応募総数 2,019編

小学校低学年の部：201編

小学校高学年の部：257編

中学生の部：447編

高校生の部：199編

一般の部：863編

シニアの部：52編(60歳以上)

イ 表彰式 平成29年3月11日(土) 「ぐんまときめきフェスティバル」の中で実施

ウ 場所 ベイシア文化ホール(群馬県民会館) 小ホール

エ 入賞者

《小学校低学年の部》

最優秀作品 「大すきな おじいちゃん おばあちゃん」 只野 栞稟

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	只野 栞稟	沼田市立沼田小学校	2年
優秀賞	杉浦 心花	太田市立宝泉東小学校	3年
優良賞	鎌塚 菜名	前橋市立月田小学校	3年
入選	田村 桜愛	前橋市立岩神小学校	3年
入選	山田 栞奈	高崎市立新町第一小学校	1年

《小学校高学年の部》

最優秀作品 「お年寄りの力を借りて」 谷口 すみれ

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	谷口 すみれ	渋川市立豊秋小学校	6年
優秀賞	清水 彩夏	前橋市立大利根小学校	6年
優良賞	井上 妃奈子	太田市立生品小学校	6年
入選	金澤 真央	藤岡市立藤岡第二小学校	4年
入選	加藤 美咲	太田市立鳥之郷小学校	4年

《中学生の部》

最優秀作品 「祖父の入院から感じたこと」 高橋 優斗

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	高橋 優斗	前橋市立南橋中学校	1年
優秀賞	近藤 顕都	沼田市立沼田中学校	1年

優良賞	飯塚 南知	高崎市立群馬南中学校	2年
入選	徳井 伶夏	伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校	1年
入選	相澤 徹平	高崎市立第一中学校	3年

《高校生の部》

最優秀作品 「共存できる社会をつくるために」 宮崎 真由

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	宮崎 真由	群馬県立吾妻高等学校	3年
優秀賞	石田 優香	群馬県立吾妻高等学校	1年
優良賞	大塚 日媛	群馬県立吾妻高等学校	2年
入選	木村 円香	高崎健康福祉大学高崎高等学校	3年
入選	剣持 麗奈	群馬県立吾妻高等学校	2年

《一般の部》

最優秀作品 「今までの恩返し」 磯貝 彩花

受賞名	氏名	居住市町	年齢
最優秀賞	磯貝 彩花	前橋市	22歳
優秀賞	石田 靖子	東吾妻町	47歳
優良賞	小川 琢人	足利市	22歳
入選	保科 歌穂	中之条町	20歳
入選	山口 愛	藤岡市	20歳

《シニアの部（60才以上）》

最優秀作品 「施設に入居して」 伊藤 由美子

受賞名	氏名	居住市町	年齢
最優秀賞	伊藤 由美子	渋川市	73歳
優秀賞	高山 恵利子	前橋市	62歳
優良賞	五十嵐 常代	高崎市	81歳
入選	和泉 俊子	高崎市	66歳
入選	星野 静江	伊勢崎市	75歳
特別賞	佐藤 照子	太田市	87歳

※学年・年齢は応募作品締め切り日の平成28年9月9日現在です。

(3) 情報誌「ときめき群馬」発行

シニア世代の生きがいづくり、健康づくり、就労及び社会参加に関する情報や、当財団の事業内容を紹介した情報誌を作成し、市町村等関係機関に配布することで、明るく活力のある長寿社会の実現に向けての意識啓発を図りました。

ア 規 格 A4判、フルカラー、夏・冬号16頁、春号24頁

イ 発行部数 15,000部×年3回

ウ 配布先 県、市町村、医療機関、老人クラブ、図書館、公民館等

(4) 財団情報提供事業

財団のPR用パンフレットやホームページ等を通じて、当財団の運営事業について広く周知を図りました。

ア 財団PR用パンフレットの作成 5,000部

イ 財団ホームページ 財団の案内、財団のイベント情報等の随時更新

ウ メール配信（携帯電話、パソコン） メールアドレス登録者へ事業等の情報を提供

(5) アクティブシニア地域活動見本市事業

地域で活躍しているグループの活動を紹介し、何かを始めたいと思っているシニア世代に対して活動のきっかけづくりにしてもらうことを目的に開催しました。

ア 開催日 平成28年7月28日（木）・29日（金） 10:00～15:00

イ 場 所 けやきウオーク前橋 1階 けやきコート

ウ 参加団体 2日間で15団体がパネル展示や体験コーナー、ステージ発表を行いました。
参加団体：群馬県スカイクロス協会、群馬県介護福祉サポート協会、群馬ヤクルト販売、群馬県美容専門学校、群馬県スポーツ吹矢協会前橋中央支部、前橋市シルバー人材センター、オカリナクラブ響き、朗読と話し方クッションの会、FDドレミ、アロハ・オエ、ブービー、ハノハノ・ホア、Mサポラフターヨガ、ラベンダーIIクラブ、NPOソーシャルグッド

エ 来場者数 約1,000人

2 市町村等との連携による『人づくり』

(1) シニア傾聴ボランティア育成支援事業

悩みを持つ人の話し相手となり、悩みを持つ人が自分自身で悩みを克服できるよう手助けを行うシニア傾聴ボランティアの活動を促進するため、養成講座、スキルアップ講座、交流会、情報提供を行いました。

ア 養成講座（富岡会場）

開催日	場所	講師	参加者 (修了者)
8月2日(火) 3日(水)	富岡公民館	ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉	39名(39名)

イ 養成講座（中之条会場）

開催日	場所	講師	参加者 (修了者)
9月1日(木) 8日(木)	バイテック文化ホ ール	ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉	39名(36名)

ウ 養成講座（伊勢崎会場）

開催日	場所	講師	参加者 (修了者)
11月15日(火) 21日(月)	境地域福祉センタ ー	ホールファミリーケア協会 理事長 鈴木 絹英	60名(53名)

エ 講座内容

(ア) 第1日目

- a よい聴き手になるために～傾聴の意味と意義～
 - b よい出会いの作り方
 - c 「傾聴モード」で聴く・・・話す・聴く
 - d ロールプレイとは
 - e 傾聴のスキルを使つての対話訓練①
 - f 繰り返し ①同じ言葉で返す ②言い替え・要約・確認
- ※ ロールプレイ実習

(イ) 第2日目

- a 傾聴のスキルを使つての対話訓練②
 - b 質問 ①開かれた質問 ②閉じられた質問
- ※ ロールプレイ実習
- c 傾聴のスキルを使つての対話訓練③
 - d 認知症高齢者への関わり方
- ※ 認知症高齢者への関わり方ロールプレイ実習
- e 傾聴のスキルを使つての対話訓練④
- ※ グループ傾聴・総合練習

オ スキルアップ講座（渋川会場）

開催日	場所	講師	参加者 (修了者)
6月3日(金)	渋川ほっとプラザ	ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉	25名(24名)

カ スキルアップ講座（桐生会場）

開催日	場所	講師	参加者 (修了者)
7月8日(金)	桐生市総合福祉センター	ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉	49名(40名)

キ スキルアップ講座（板倉会場）

開催日	場所	講師	参加者 (修了者)
10月13日(木)	南部公民館	ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉	30名(30名)

ク 講座内容

- (ア) 実際の活動上の疑問・困り事Q&A ※提出済の質問について考える
- (イ) 傾聴のスキルを使っての対話訓練
- (ウ) 「グループ傾聴」(講義&シミュレーション)
- (エ) Q&Aの実際事例でロールプレイ実習

ケ 講演会

開催日	場所	講師	希望者 (参加者)
12月5日(月)	群馬県社会福祉総合センター	ホールファミリーケア協会 理事長 鈴木 絹英	326名(261名)

コ 内容

午前中を「傾聴の楽しさ」について講演し、午後は事例を基により深く傾聴について理解を深めた。

(2) シニアの社会生活支援講習会開催（シニアの健康生活講座）

誰もが迎える高齢期を健やかに過ごすために必要な知識と技術を身に付け、自らの介護予防・健康づくりに役立てるとともに、日常生活や地域のボランティア活動に役立てていただく講習会を開催しました。

【伊勢崎会場】

- (ア) 開催日 平成28年7月12日(火)、19日(火)、26日(火)
10:00～15:00
- (イ) 場 所 伊勢崎市緋の郷
- (ウ) 参加者 38人
- (エ) 講 師 赤十字健康生活支援講習指導員、株式会社明治管理栄養士

【東吾妻会場】

- (ア) 開催日 平成28年8月10日(水)、17日(水)、25日(木)
10:00~15:00
- (イ) 場 所 東吾妻町中央公民館
- (ウ) 参加者 16人
- (エ) 講 師 赤十字健康生活支援講習指導員、群馬ヤクルト販売株式会社管理栄養士

【榛東会場】

- (ア) 開催日 平成28年11月8日(火)、17日(木)、22日(火)
10:00~15:00
- (イ) 場 所 榛東村南部コミュニティセンター
- (ウ) 参加者 22人
- (エ) 講 師 赤十字健康生活支援講習指導員、群馬ヤクルト販売株式会社管理栄養士

(3) 元気・活躍シニア社会参加活動支援事業

仕事中心の生活から地域中心の生活に移行するシニア層が、スムーズに地域での生活に移行できるように、退職後の生活に関する講演、地域活動の紹介・体験・交流会を開催するほか、グループ活動の情報提供及び交流の調整を行い、シニアの社会参加活動を支援し、活動の活性化を図りました。

ア ときめきセカンドライフ講座

- (ア) 開催日 平成28年11月10日(木)、30日(水) 13:00~16:00
- (イ) 場 所 群馬県社会福祉総合センター
- (ウ) 参加者 73人
- (エ) 内 容
- a 講演

「退職後の生活費、具体的なライフプランの作成方法」

講師 群馬県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 小澤 伸雄

「退職後のこころとカラダの健康づくり」

講師 医療法人 穎原会 東毛敬愛病院 院長 穎原 禎人

b シニアグループの紹介、活動体験、交流会

- イ シニアグループ及び社会参加活動希望者の登録93件(個人33、グループ60)
- ウ 登録者への助言、情報提供、交流等の調整53件

(4) 元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業

シニアの社会参加及び生活支援の担い手となる人材の育成とその活動を支援するため、介護予防推進のボランティア活動等に役立つ実用的な学習の機会を提供しました。

ア ハンドケアセラピーリーダー養成講座

高齢者を支援するにあたっての心構えや温かい手のぬくもりを通して高齢者とのふれあいのきっかけ作りに最適なハンドケア(手、爪、指先から肘までの手入れ)の手法とその効果について学ぶ講座を開催しました。

- (ア) 開催日 平成28年8月2日(火)、9日(火)、23日(火)
13:30~15:30
- (イ) 場 所 ら・ら・かんら(甘楽町図書館)
- (ウ) 参加者 32人
- (エ) 講 師 群馬県美容専門学校エステティック学科 教務部長 関 孝子

イ 脳トレーニングリーダー養成講座

福祉施設や高齢者サロン等でのボランティア活動に役立つレクリエーションを活用した脳トレーニングの手法と効果について学ぶ講座を開催しました。

【板倉会場】

- (ア) 開催日 平成28年9月2日(金)、7日(水)、9日(金)
13:30~15:30
- (イ) 場 所 板倉町南部公民館
- (ウ) 参加者 42人
- (エ) 講 師 群馬県レクリエーション協会 理事長 稲山宏一

【藤岡会場】

- (ア) 開催日 平成28年12月8日(木)、14日(水)、16日(金)
13:30~15:30
- (イ) 場 所 藤岡市民ホール
- (ウ) 参加者 50人
- (エ) 講 師 群馬県レクリエーション協会 理事長 稲山宏一

(5) 生活支援体制整備に係る事業への協力

生活支援コーディネーター養成研修講師として、群馬県が取り組む生活支援サービス体制整備に係る事業に協力しました。

開催日	内 容
6月 8日 (水)	第1回生活支援コーディネーター養成研修企画等会議
6月 21日 (火)	群馬県地域包括・在宅介護支援センター研究大会
7月 19日 (火)	第2回生活支援コーディネーター養成研修企画等会議
8月 30日 (火)	第3回生活支援コーディネーター養成研修企画等会議
9月 8日 (木)	生活支援体制整備にかかる協議体設置セミナー
9月 30日 (金)	生活支援コーディネーター指導者養成にかかる中央研修
10月 1日 (土)	
10月 4日 (火)	第4回生活支援コーディネーター養成研修企画等会議
11月 1日 (火)	生活支援コーディネーター養成研修
11月 2日 (水)	
2月 13日 (月)	第5回生活支援コーディネーター養成研修企画等会議

3 地域活動促進のための『組織づくり』

(1) 全国健康福祉祭選手派遣事業

「長崎で ひらけ長寿の 夢・みらい」をテーマに長崎県で開催された第29回全国健康福祉祭ながさき大会に群馬県選手団を派遣しました。

ア 開催期間 平成28年10月15日(土)～18日(火)(4日間)

イ 場 所 長崎県内各地

ウ 参加競技種目(12種目)

テニス、マラソン、弓道、剣道、太極拳、ウォークラリー、ソフトバレーボール、サッカー、水泳、ダンススポーツ、ラグビーフットボール、将棋

エ 参加者

(ア) 選手 90人 役員・係員9人 計99人

(イ) 美術展出品者 12人(12作品)

入賞者：工芸の部 銅賞 寺島秀昭 千鳥掛け編み花籠『浅春』

オ 内 容

(ア) 役員

a 顧問：当財団理事長 b 団長：当財団常務理事 c 副団長：県介護高齢課長

(イ) 結団式

平成28年9月14日(水) 14:00～14:45 県庁県民ホール

(ウ) 全体説明会

平成28年9月14日(水) 15:00～16:00 県庁281会議室

(2) ぐんまねりんピック2016開催

スポーツや文化活動をとおして、シニアの健康の保持増進と交流、生きがいづくりを推進するため、スポーツと文化の祭典を開催しました。

ア 開催日 平成28年11月2日(水)

イ 場 所 群馬県総合スポーツセンター、県立ふれあいスポーツプラザ、前橋市設ゲートボール場、前橋市桃ノ木川グラウンド

ウ 参加者 2,006人

エ 種 目 ゲートボール、卓球、ペタンク、スマイルボウリング、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、剣道、弓道、グラウンド・ゴルフ、マラソン、水泳、なぎなた、太極拳、囲碁、将棋、健康マージャン (全17種目)

4 調査研究

(1) 生きがいと健康づくり調査研究事業

高齢者が心身共に健康で、生きがいを持ちながら地域の中で生活していくための諸方策を検討するため、当財団の平成27年度事業の参加者のうち、60歳以上74歳以下の方を対象に、高齢者の健康、生活、生きがい活動等を調査しました。

ア 調査地域 群馬県全域

イ 調査対象

60歳以上74歳以下で、シニアの社会参加活動促進を目的とした平成27年度事業の参加者1,000人(ときめきフェスティバル講演会81人、ときめき美術展89人、ときめき俳句大会94人、第26回長寿社会私のメッセージコンクール5人、アクティブシニア地域活動見本市12人、シニア傾聴ボランティア育成支援事業82人、シニアの社会生活支援事業26人、退職準備セミナー11人、元気・活躍シニア社会参加活動支援事業15人、元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業45人、第28回全国健康福祉祭選手派遣事業45人、ぐんまねりんピック482人)

ウ 調査方法 郵送調査

エ 調査事項

(ア) 基本属性に関する事項

(イ) 日常生活に関する事項

(ウ) 社会参加活動の実態に関する事項

オ 調査期間 平成28年7月15日(金)～8月19日(金)

カ 有効回答数 590人(回収率 59.0%)

キ 実施記録作成

(ア) 作成部数 500部

(イ) 配布先 県、市町村、アンケート回答者のうち送付希望者等

5 相談

(1) 高齢者総合相談センター運営

高齢者及びその家族が抱える様々な心配ごとや悩みごとについて、法律分野の専門家である弁護士と一緒に相談事業を実施しました。

ア 相談実績

(ア) 相談の種類

a 専門相談員による相談

遺産相続、金銭貸借、財産、家族問題など法律に関する相談に対し、弁護士が相談に応じました。

(a) 相談日：毎週金曜日、第2・第4水曜日

(b) 時間：午後2時～4時

(c) 開催日数：71日

b 一般相談(なんでも相談)

家庭問題、仕事のこと、福祉施設利用のこと、ボランティアのことなど日常生活上のさまざまな相談を月曜日から金曜日までの毎日、午前9時から午後5時まで当財団の職員が相談に応じました。

(イ) 相談概要

相談の総件数は933件で、相談の種類別に多い順位に、「法律（遺産相続、金銭貸借、財産等）」476件（51.0%）、「家庭・家族」289件（31.0%）、「福祉サービス」68件（7.3%）、「経済・生活」53件（5.7%）、「保健・医療」44件（4.7%）、「いきがい」3件（0.3%）であります。

また、相談全体に占める率は、「法律」が51.0%となっており、なかでも「相続問題」に関する心配ごとや悩みごとが117件と多く、「その他」の96件と併せると「法律」全体の44.7%を占めています。

(ウ) 相談方法

電話による相談は、全体の75.2%を占めています。電話には、即応性、匿名性があること、また、外出の困難な高齢者や交通不便な遠距離からの相談者にとっては利便性が高いことが考えられます。

(エ) 相談者の状況

a 性別

女性からの相談が全体の66.0%、男性からの相談は34.0%となっています。

b 年齢

相談者の年齢は、60歳代（47.3%）が最も多く、続いて70歳代（24.3%）、80歳以上（15.6%）、50歳代（7.0%）となっています。

c 対象者との関係

本人に関する相談が最も多く、全体の78.3%、順に、子供またはその配偶者11.8%、その他4.9%などからの相談がありました。

(オ) 相談対象者の状況

a 性別

相談対象者は、女性が61.2%、男性が38.8%となっています。

b 年齢

相談対象者の年齢は、60歳代（43.6%）が最も多く、70歳代（26.6%）、順に、80歳以上（23.7%）、50歳代（3.4%）となっています。

c 居住形態と身体状況

居住形態は、独り暮らしが最も多く415件（44.5%）、順に、夫婦所帯262件（28.1%）、同居140件（15.0%）、施設入所・入院92件（9.9%）です。

身体状況は、健康な人79.2%で、虚弱、障害、認知症、寝たきりの順となっています。

イ 相談センター利用者アンケートの実施

相談業務の充実を図るため、相談センター利用者（来所者）にアンケートを実施しました。

(ア) 配布者 117人

(イ) 回答者 64人（回収率 54.7%）

ウ 貸出

軽スポーツ用具などを無料で貸し出しました。

(ア) 健康マージャン用具 6件

(イ) スカイクロス用具 4件

【平成28年度 高齢者総合相談事業実施状況】

〈種別相談分類別〉

相談の種類		一般		専門		合計	
		件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)	件数	構成比 (%)
家庭・家族	人生家族	264	28.3			264	28.3
	家庭生活	6	0.6			6	0.6
	その他	19	2.0			19	2.0
	小計	289	31.0			289	31.0
経済・生活	生計・所得	12	1.3			12	1.3
	年金・保険	12	1.3			12	1.3
	税金	10	1.1			10	1.1
	仕事	7	0.8			7	0.8
	住宅設備	1	0.1			1	0.1
	その他	11	1.2			11	1.2
小計	53	5.7			53	5.7	
福祉サービス	在宅福祉	5	0.5			5	0.5
	施設機関	23	2.5			23	2.5
	福祉機器	1	0.1			1	0.1
	介護介助	12	1.3			12	1.3
	その他	27	2.9			27	2.9
	(認知症)	44	4.7			44	4.7
	(虐待)	4	0.4			4	0.4
小計	68	7.3			68	7.3	
生きがい	趣味・余暇	1	0.1			1	0.1
	社会参加	1	0.1			1	0.1
	行事情報	0	0.0			0	0.0
	その他	1	0.1			1	0.1
小計	3	0.3			3	0.3	
保健・医療	保健衛生	1	0.1			1	0.1
	医療相談	25	2.7			25	2.7
	医療費	1	0.1			1	0.1
	医療機関	9	1.0			9	1.0
	その他	8	0.9			8	0.9
小計	44	4.7			44	4.7	
法律	家族問題	23	2.5	14	1.5	37	4.0
	財産権利	42	4.5	23	2.5	65	7.0
	金銭貸借	57	6.1	37	4.0	94	10.1
	事故・賠償	12	1.3	8	0.9	20	2.1
	人権	12	1.3	5	0.5	17	1.8
	相続問題	68	7.3	49	5.3	117	12.5
	借地借家	17	1.8	13	1.4	30	3.2
	その他	62	6.6	34	3.6	96	10.3
小計	293	31.4	183	19.6	476	51.0	
相談総件数		750	80.4	183	19.6	933	100.0

※ (認知症)(虐待)は他の相談項目と併せて福祉サービス欄に記載しており、内数扱い。

構成比は総件数に対する割合。百分率は、端数処理を行っていません(次ページも同じ)。

〈月別相談件数〉

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(件)
件数(28年度)	105	94	93	58	65	81	83	86	60	61	60	87	933
" (27年度)	71	67	78	79	80	83	93	76	102	71	101	117	1,018

〈相談者形態別件数〉

		件数	割合 (%)
区 分	一 般	750	80.4
	専 門	183	19.6
	計	933	100.0
方 法	電 話	702	75.2
	来 所	225	24.1
	文 書	6	0.6
	計	933	100.0
相談場所	センター	933	100.0
	その他	0	0.0
	計	933	100.0
性 別	男	317	34.0
	女	616	66.0
	不 詳	0	0.0
	計	933	100.0

〈相談対象者件数〉

		件数	割合 (%)
対象者との関係	本人	731	78.3
	配偶者	19	2.0
	父母	27	2.9
	子供又はその配偶者	110	11.8
	その他	46	4.9
	計	933	100.0
居住形態	独り暮らし	415	44.5
	夫婦世帯	262	28.1
	同居	140	15.0
	施設入所・入院	92	9.9
	その他	24	2.6
計	933	100.0	
身体状況	寝たきり	2	0.2
	虚弱	90	9.6
	障害	52	5.6
	認知症	50	5.4
	健康	739	79.2
	不詳	0	0.0
計	933	100.0	
性 別	男	362	38.8
	女	571	61.2
	不詳	0	0.0
	計	933	100.0

〈相談者及び対象者の性別年齢別〉

年代別	相談者				相談対象者			
	男	女	計	割合 (%)	男	女	計	割合 (%)
40歳未満	1	5	6	0.6	3	5	8	0.9
40歳代	17	31	48	5.1	14	3	17	1.8
50歳代	12	53	65	7.0	14	18	32	3.4
60歳代	136	305	441	47.3	128	279	407	43.6
70歳代	83	144	227	24.3	97	151	248	26.6
80歳以上	68	78	146	15.6	106	115	221	23.7
不 詳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
計	317	616	933	100.0	362	571	933	100.0

6 多様な雇用・就業機会の確保

(1) シルバー人材センター連合会運営

県内各地において、シニアのための臨時的かつ短期的な就業、また、その他の軽易な業務の就業機会確保、提供を行っているシルバー人材センターの様々な取組を支援し、より一層の発展、拡充を目指すため各種事業を実施しました。

ア 連合総会の開催

開催日	場所	内 容
6月15日（水）	群馬県社会福祉総合センター B01会議室	◆議 事 ・平成27年度事業報告について ・平成27年度収支決算について ・連合幹事の選任について ・連合を代表する財団理事の推薦について

イ 連合幹事会の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月15日（水）	群馬県社会福祉総合センター 301会議室	◆議 事 ・連合会表彰の被表彰者の決定について ・定期総会に付議すべき事項について
第2回	6月15日（水）	群馬県社会福祉総合センター 301会議室	◆議事 ・会長、副会長の選出について ・「安全・適正就業委員会」及び「就業開拓等委員会」委員の選任について
第3回	3月 1日（水）	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	◆議 事 ・公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団シルバー派遣事業実施規程の一部変更について ・有料職業紹介事業の運営に関する規程の一部変更について ・平成29年度事業計画（案）について ・平成29年度収支予算（案）について

ウ 事務局長会議の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月 8日 (水)	群馬県社会福祉総合センター B01会議室	・平成28年度定期総会提出議案について
第2回	2月22日 (水)	群馬県社会福祉総合センター B01会議室	・公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団シルバー派遣事業実施規程の一部変更について ・有料職業紹介事業の運営に関する規程の一部変更について ・平成28年度第3回連合幹事会提出議案について

エ 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の理念・仕組み等を広く県民に周知し、事業への理解と協力を得るための普及啓発活動を行いました。

(ア) 情報誌「ときめき群馬」の作成、配布 年3回 (各2, 975部)

(イ) シルバー人材センターPRコーナーの設置

a アクティブシニア地域活動見本市

(a) 開催日 平成28年7月28日(木)・29日(金)

(b) 場 所 けやきウォーク前橋 1階 けやきコート

(c) 内 容 シルバー人材センター事業のPR及びパネル展示

(d) 協 力 (公社)前橋市シルバー人材センター

b ぐんまねりんピック2016

(a) 開催日 平成28年11月2日(水)

(b) 場 所 ALSOKぐんま総合スポーツセンター (群馬県総合スポーツセンター)
ALSOKぐんまアリーナ 2階

(c) 内 容 シルバー人材センター事業のパネル展示

c 第25回ぐんまときめきフェスティバル 総合開会式

(a) 開催日 平成29年3月11日(土)

(b) 場 所 ベイシア文化ホール (群馬県民会館)

(c) 内 容 シルバー人材センター会員が作成した手工芸品の販売、シルバー人材センター事業のパネル展示

(d) 協 力 (公社)前橋市シルバー人材センター

(ウ) 普及啓発品の作成、配布

名入れミニタオル

5, 100枚

(エ) シルバー人材センター事業PR広告の掲載

- a 上毛新聞（新聞1面記事下） 掲載日 平成28年10月28日（金）
- b ぐんま広報 掲載号 平成28年11月号
- c Deli-J（デリジェイ） 掲載号 平成29年3月25日号

オ 安全・適正就業推進事業

シルバー人材センター事業の実施にあたっては、会員がシニアであることから、交通事故防止を含む安全就業対策の徹底を図るとともに、各シルバー人材センターの安全・適正就業意識の高揚を推進しました。

(ア) 安全・適正就業委員会の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月22日（水）	群馬県社会福祉総合センター 201会議室	◆報告 ・平成27年度事故報告について ・平成28年度安全・適正就業推進事業計画について
第2回	2月13日（月）	群馬県社会福祉総合センター 301会議室	◆報告 ・平成28年度上半期事故報告について ・平成28年度安全・適正就業推進事業実施状況について ◆議題 ・平成29年度安全・適正就業推進事業計画（案）について

(イ) 安全就業優良シルバー人材センター表彰の実施

シルバー人材センターの事故発生抑制につなげるため、日常的に安全活動に意欲的に取り組み、その活動及び成果が優れているシルバー人材センターを表彰しました。

受賞名	センター名
優良賞	(公社) 館林市シルバー人材センター
努力賞	神流町高齢者能力活用センター
努力賞	高山村シルバー人材センター

(ウ) 安全・適正就業担当者研修会の開催

各シルバー人材センターの安全・適正就業担当者の資質向上及び各センター間の情報交換を図るため、研修会を行いました。

実施日	センター名
10月14日（金）	(公社)太田市シルバー人材センター
10月18日（火）	(一社)板倉町シルバー人材センター
10月25日（火）	千代田町高齢者能力活用センター
11月1日（火）	明和町シルバー人材センター
11月10日（木）	(公社)伊勢崎市シルバー人材センター
11月15日（火）	(公社)高崎市シルバー人材センター

※重篤事故のフォローアップ巡回訪問指導

安全・適正就業委員も同行し、再発防止対策の取組を確認するため、巡回訪問指導を実施しました。

b 安全・適正就業作業ガイドラインの再徹底推進

前年度の安全委員会で協議した実施再徹底の通達及びガイドライン取組状況調査に基づき、巡回訪問時に実施状況を確認し、改善指導を実施しました。運用の不徹底や未着手のセンターには、他センターでの具体事例を紹介し、早期のルール化と会員への周知徹底を要請しました。

c 事故現場調査・指導（6センター実施）

実施日	センター名
4月28日（木）	(公社)大泉町シルバー人材センター
その他原因追及～ 再発防止策指導	(公社)前橋市シルバー人材センター
	(公社)安中市シルバー人材センター
	(公社)伊勢崎市シルバー人材センター
	昭和村シルバー人材センター
	嬭恋村シルバー人材センター

(カ) 蜂刺され重篤事故に対する再発防止対策の継続推進

a 防蜂ネットの活用推進

巡回現場にて活用状況の確認と事故内容説明等により、予防対策の必要性を啓蒙しました。

b 蜂アレルギー検診の継続受診奨励推進

巡回及び拠点安全講習時に、前年度検診結果で蜂アレルギー抗体保有者比率の高いことを警鐘し、未受診者への継続的受診を奨励しました。

5センター、67人受診

(キ) 安全講習会への参加（講師派遣）

実施日	センター名
5月26日（木）	嬭恋村シルバー人材センター
6月9日（木）	中之条町シルバー人材センター
3月24日（金）	高山村シルバー人材センター

(ク) 安全・適正就業支援事業

シルバー人材センターの安全管理体制の整備及び会員の安全意識の高揚を図り、事故防止に資するため、複数のシルバー人材センターが協力して実施する安全・適正就業に関する講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

- a （公社）藤岡市シルバー人材センター（幹事）、神流町高齢者能力活用センター
講習会名 植木の剪定講習会
- b 中之条町シルバー人材センター（幹事）、東吾妻町シルバー人材センター
講習会名 植木の剪定講習会

カ 就業開拓等事業

シルバー人材センター会員の経験、知識、技術、技能を活かせる仕事を確保するため、就業開拓活動を展開するとともに、地域で活躍したいという意欲と能力のある高齢者に対し、地域の支え手として活躍できるセンター会員への入会を促進しました。

(ア) 就業開拓等委員会の開催

	開催日	場所	内容
第1回	6月22日（水）	群馬県社会福祉総合センター 201会議室	◆報告 ・平成27年度就業開拓等実施結果について ・平成28年度就業開拓等実施計画について ◆議事 ・就業開拓等委員会委員長・副委員長の選出について

	開催日	場所	内容
第2回	2月10日（金）	群馬県社会 福祉総合 センター 301会議室	◆報告 ・平成28年度 就業開拓等実施経過について ◆議事 ・平成29年度 就業開拓等実施計画（案）について

(イ) 就業機会創出員の配置

連合本部に就業機会創出員を配置し、シルバー人材センターへ適正就業の指導、相談、就業機会の拡大及び会員拡大等に関する情報提供、意見交換等を実施しました。

特に、高齢者の多様な働き方に対応した雇用・就業機会を確保するために取り組む、シルバー派遣事業について、専門的・実践的な助言・援助を行いました。

a 就業開拓等巡回訪問指導

実施日	センター名
8月30日（火）	嬭恋村シルバー人材センター
8月30日（火）	長野原町シルバー人材センター
9月13日（火）	東吾妻町シルバー人材センター
9月13日（火）	中之条町シルバー人材センター
9月14日（水）	（一社）板倉町シルバー人材センター
9月26日（月）	（公社）桐生市シルバー人材センター
9月28日（水）	（公社）沼田市シルバー人材センター
9月29日（木）	（一社）甘楽町シルバー人材センター
10月28日（金）	（公社）太田市シルバー人材センター

b 県内県営県有施設訪問

県内の県営県有施設のうち主な16カ所をシルバー人材センターの利用促進のため訪問しました。シルバー人材センターの特長、シルバー派遣のメリットを説明したところ、興味を示す施設が多く、その結果を当該地域のセンターに伝達し、就業開拓を促しました。

c 従業員100名以上の県内企業訪問

県内で100名以上の従業員を擁する企業193社をリストアップし、今年度は14社をシルバー人材センターの利用促進のため訪問しました。シルバー人材センターの特長、シルバー派遣のメリットを説明したところ、興味を示す企業が多く、その結果を当該地域のセンターに伝達し、就業開拓を促しました。

d 入会促進及び就業開拓のための広報活動

シルバー人材センターの会員募集と就業開拓のため、県の広報媒体を積極的に活用し、「ぐんまちゃんの掲示板（上毛新聞）」、「ジャスト6（群馬テレビ）」、「ワイグルプレフ（エフエム群馬）」、「群馬県からのお知らせ（まえばしCITYエフエム）」、「群馬県からのお知らせ（ラジオ高崎）」、「ぐんまいいきいき情報（FM桐生）」等で、シルバー人材センター事業のPRを行ないました。

キ 交流研修事業

シルバー人材センター事業の円滑な運営及びセンター役職員の資質の向上、活性化を図るため、諸研修を実施しました。また、センターが会員を対象に実施する講習会に対し、経費の一部を支援事業費として交付しました。

(ア) 「シルバー人材センターでの就業による介護予防効果の見える化」研修

- a 開催日 平成28年10月19日（水）
- b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 202会議室
- c 内 容 「シルバー人材センターで就業による介護予防効果の見える化」について
公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 研究部長 石橋智昭 氏
- d 参加者 30人

(イ) 役職員研修会

- a 開催日 平成28年12月7日（水）
- b 場 所 群馬県社会福祉総合センター B01会議室
- c 内 容
 - (a) 「地域就業機会創出・拡大事業（空き家等管理業務）の取り組み事例について～公益社団法人久喜市シルバー人材センターの取り組み事例～」
公益社団法人久喜市シルバー人材センター 常務理事兼事務局長 橋本勉氏
 - (b) 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」について
群馬労働局職業安定部需給調整事業室 需給調整指導官 小関一也氏
- d 参加者 80人

(ウ) シルバー人材センター職員研修会

- a 開催日 平成29年2月15日（水）
- b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 701会議室
- c 内 容 「プレゼンテーション研修」について
株式会社話し方教育センター 伊丹明子氏
- d 参加者 22人

(エ) 技能講習会支援事業

会員の技術、技能等の向上を図り、就業機会の拡大に資するため、シルバー人材センターが技能講習会を実施する場合に、その講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

- a (公社) 前橋市シルバー人材センター
講習会名 刈払機取扱作業安全衛生教育講習
- b (公社) 太田市シルバー人材センター
講習会名 接遇講習会
- c (公社) 桐生市シルバー人材センター
講習会名 植木の剪定講習会

ク 指導相談事業

シルバー人材センター事業の適切な運営を図るため、群馬労働局、(公社) 全国シルバー人材センター事業協会と連携してセンターに対し指導を実施するとともに、各シルバー人材センターからの業務運営、会計処理等に関する問い合わせ、相談等に随時対応しました。

(ア) シルバー人材センター事業定期指導

組織・事業運営、会計処理等について、シルバー人材センターを訪問し、個別指導相談を就業開拓等巡回訪問指導と併せて実施しました。

実施日	センター名
8月30日(火)	嬭恋村シルバー人材センター
8月30日(火)	長野原町シルバー人材センター
9月13日(火)	東吾妻町シルバー人材センター
9月13日(火)	中之条町シルバー人材センター
9月14日(水)	(一社) 板倉町シルバー人材センター
9月26日(月)	(公社) 桐生市シルバー人材センター
9月28日(水)	(公社) 沼田市シルバー人材センター
9月29日(木)	(一社) 甘楽町シルバー人材センター
10月28日(金)	(公社) 太田市シルバー人材センター

(イ) 群馬労働局経理事務指導への立ち会い

群馬労働局経理事務指導が行われた6市町シルバー人材センターに、指導の際の立ち会いをするとともに、指導・助言を行いました。

実施日	センター名
10月14日(金)	(公社) 館林市シルバー人材センター
11月4日(金)	(公社) 太田市シルバー人材センター

実施日	センター名
11月29日（火）	（公社）渋川市シルバー人材センター
11月29日（火）	（公社）沼田市シルバー人材センター
12月20日（火）	（公社）藤岡市シルバー人材センター
12月22日（木）	（一社）甘楽町シルバー人材センター

ケ 調査研究事業

シルバー派遣事業に就業する会員及びシルバー派遣事業を活用する発注者のニーズ等を把握することで、シルバー派遣事業業務拡大、会員拡大など今後のシルバー人材センター事業の活性化に役立てるため、シルバー派遣事業業務拡大に係る「会員意識調査」及び「お客様満足度調査」を実施しました。

（ア） シルバー派遣事業業務拡大に係る会員意識調査

a 調査内容

シルバー人材センターに関する事項、シルバー派遣事業業務拡大に関する事項

b 調査対象 シルバー派遣事業に就業するシルバー人材センター会員 515人

c 有効回答数 292人（回収率 56.7%）

（イ） シルバー派遣事業業務拡大に係るお客様満足度調査

a 調査内容

シルバー派遣事業に関する事項、シルバー派遣事業業務拡大に関する事項

b 調査対象 シルバー派遣事業を活用する発注者 198者

c 有効回答数 111者（回収率 56.1%）

コ シルバー派遣事業運営

高齢者の就業機会の拡大につなげるため、請負や委任による働き方では対応できなかった作業など多様な働き方が可能となる労働者派遣事業を実施するにあたり、シルバー派遣事業について円滑な事業実施のための諸会議、派遣事業に従事する職員を対象とした研修、先進地視察を実施しました。また、各シルバー人材センターからのシルバー派遣事業に係る問い合わせ、相談等に随時対応しました。

（ア） シルバー派遣事業担当者研修会

a 開催日 平成28年9月12日（月）

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 701会議室

c 内 容

（a） 「シルバー人材センターの業務拡大に伴う社会保険の適用」について

正田社会保険労務事務所 所長 後藤 健二 氏

（b） 「シルバー派遣実務に係る留意点」について

- (c) 「群馬県におけるシルバー派遣事業の現状と課題」について
- d 参加者 24人

(イ) シルバー派遣事業に係る先進地視察

- a 日程 平成29年2月24日(金)
- b 場所 公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会
- c 内容 事業拡大に伴う事務分担及び会員の労務管理等について

(ウ) シルバー派遣事業支援

シルバー派遣事業を適正に進めるため、各シルバー人材センターへの業務指導、支援を行いました。

サ 職業紹介事業

臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業で、雇用を希望する高齢者の多様なニーズに応えるため、職業紹介事業を実施しました。

(2) シニア就業支援センター運営

中高年齢者等の再就職、就農、起業、地域活動など、幅広い分野に関する相談や情報提供を行いました。

ア 中高年齢者の再就職支援のための職業紹介事業

- (ア) 求職者数 657人(うち有効求職者数 439人)
- (イ) 求人件数 1,159件(求人数 2,434人)
- (ウ) 紹介件数 244件
- (エ) 就職件数 218人(紹介案件 89人、案件外 129人)

イ シニア能力活用応援事業

高齢者の人材情報と企業ニーズの情報を収集・蓄積して、退職後の高齢者等が積み重ねてきた経験や能力を有効活用するためのマッチングを行いました。

- (ア) 対象者の能力を把握するための相談と人材情報の登録 324件
- (イ) 対象高齢者と企業のマッチング件数 2件

ウ 中高年齢者の多様な就業ニーズに対応した相談・情報提供の実施

就職、起業、地域活動など、就職以外の「働き方」も含め、多様化する中高年齢者の就業ニーズに対応した幅広い相談、情報提供を行いました。

- (ア) 相談日 月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝祭日、年末年始は除く)
- (イ) アドバイザー 4人

(ウ) 相談概要

相談の総件数は1,811件で、相談内訳は「就職に関して」が1,791件(98.9%)と最も多く、以下「能力活用相談」16件(0.9%)「NPO・ボランティア相談、その他」4件(0.2%)の順になっています。

(エ) 相談方法

事前に予約のうえ、来所いただきました。概ね1人あたり1時間の相談時間を取り、きめ細かな相談、情報提供を行いました。

(オ) 相談の状況

a 性別

男性からの相談が全体の78%、女性からの相談は22%でした。

b 年齢

相談者の対象年齢は概ね35歳以上ですが、65歳以上が最も多く全体の36%、続いて60～64歳33%、55歳～59歳13%、50～54歳12%でした。

エ 遠隔地の住民に対する出張相談の実施

センター所在地から遠方に居住する相談希望者の利便性の向上のため、西毛・東毛地区において月1回の出張相談を実施しました。

(ア) 西毛地区

a 日 時 毎月第2木曜日 9:30～15:00

b 場 所 富岡市役所 南庁舎 2階

c 相談件数 15件

(イ) 東毛地区

a 日 時 毎月第4水曜日 9:30～15:00

b 場 所 群馬県太田合同庁舎内 東庁舎 2階

c 相談件数 41件

(3) 高齢者活躍人材育成事業

シルバー人材センターが、地域高齢者にサービス業等の人手不足分野や現役世代を支える分野で就業する機会を提供するために、地域高齢者が当該分野での就業に必要な能力を身につける技能講習等を実施しました。

講習種目	期 間	場 所	受講者	開催地シルバー人材センター
介助送迎運転手講習	10月19日(水) 20日(木)	桐生市総合福祉センター 桐生自動車教習所	23人	(公社)桐生市シルバー人材センター
	10月24日(月)～ 10月26日(水)	南渋川自動車教習所 渋川市子持行政センター	18人	(公社)渋川市シルバー人材センター
介助スタッフ講習	12月5日(月)～ 12月9日(金)	群馬県社会福祉総合センター	20人	(公社)前橋市シルバー人材センター
調理アシスタント講習	6月1日(水)～ 6月7日(月)	前橋市総社公民館	22人	(公社)前橋市シルバー人材センター
	10月13日(木)～ 10月18日(火)	沼田市薄根公民館	15人	(公社)沼田市シルバー人材センター
	11月7日(月)～ 11月25日(金)	桐生大学	19人	(公社)みどり市シルバー人材センター
店舗クリーンスタッフ講習	9月26日(月) 27日(火)	太田市沢野行政センター	15人	(公社)太田市シルバー人材センター
家事援助サービス講習	6月30日(木)～ 7月13日(水)	中之条町ツインプラザ バイオック文化ホール	8人	中之条町シルバー人材センター
	8月2日(火)～ 8月10日(水)	桐生市総合福祉センター	12人	(公社)桐生市シルバー人材センター
	9月12日(月)～ 9月16日(金)	前橋市総合福祉会館	13人	(公社)前橋市シルバー人材センター
	10月27日(木)～ 11月4日(金)	ビエント高崎 高崎市市民活動センターソシアス	17人	(公社)高崎市シルバー人材センター
接 遇 講 習	8月25日(木)	藤岡市みかぼみらい館	24人	(公社)藤岡市シルバー人材センター
	11月8日(火)	前橋間屋センター会館	23人	(公社)前橋市シルバー人材センター
	12月2日(金)	高崎市群馬福祉会館	37人	(公社)高崎市シルバー人材センター
	12月15日(木)	ビエント高崎	28人	(公社)高崎市シルバー人材センター
緑地・造園支援講習	6月2日(木)～ 6月10日(金)	群馬県緑化センター	24人	邑楽町高齢者活力センター
	6月13日(月)～ 6月17日(金)	渋川市子持行政センター 板東緑地公園	19人	(公社)渋川市シルバー人材センター
	7月7日(木)～ 7月13日(水)	安中市学習の森ふるさと学習館	15人	(公社)安中市シルバー人材センター
	9月12日(月)～ 9月16日(金)	いせさき市民のもり公園	22人	(公社)伊勢崎市シルバー人材センター
	2月20日(月)～ 2月24日(金)	富岡市シルバー人材センター	24人	(公社)富岡市シルバー人材センター
合計(20講習)			398人	

(4) シニアワークプログラム事業

高年齢者が長年培った知識・経験を生かし、健康で働く意欲旺盛な者に対し、必要な技能・知識を習得していただき、雇用の促進を図るため、事業主団体やハローワークの協力を得て各種技能講習及び管理選考(面接会)を実施しました。

講習種目	期 間	場 所	受講者	協力事業主 団体等
警備講習	6月21日(火)～ 6月30日(木)	太田市学習文化センター	14人	一般社団法人 群馬県警備業協会
	10月19日(水)～ 11月2日(水)	高崎市群馬福祉会館	8人	
	11月30日(水)～ 12月9日(金)	(一社)群馬県警備業協会 教育センター	12人	
オフィスクリー ニング講習	6月13日(月)～ 6月24日(金)	群馬県ビルメンテナンス会 館	11人	一般社団法人 群馬県ビルメンテナンス 協会
	8月22日(月)～ 9月1日(木)	桐生市清掃センター	14人	
	10月4日(火)～ 10月18日(火)	伊勢崎市社会福祉会館	10人	
	11月14日(月)～ 11月29日(火)	高崎市群馬福祉会館	14人	
介護初任者講習 (介護職員初任 者研修課程)	11月7日(月)～ 2月6日(月)	特別養護老人ホーム明風園 研修指導センター	29人	社会福祉法人 群馬県社会福祉事業団
	10月5日(水)～ 12月6日(火)	介護老人保健施設 あけぼの苑 高崎	18人	株式会社 榛名厚生会
介護補助員養成 講習	7月1日(金)～ 7月14日(木)	さくらカルチャーセンター 伊勢崎	8人	(有)さくら介護支援サービス センター さくらカルチャーセンター
	7月20日(水)～ 7月28日(木)	NPO法人 お互いさまネットワーク	11人	NPO法人 お互いさまネットワーク
	9月26日(月)～ 10月7日(金)	桐生市総合福祉センター	12人	群馬県地域密着型サービス 連絡協議会
	9月5日(月)～ 9月16日(金)	特別養護老人ホーム ねむの丘	15人	社会福祉法人 橘風会
	1月16日(月)～ 1月27日(金)	太田市浜町勤労会館	14人	(有)さくら介護支援サービス センター さくらカルチャーセンター
フォークリフト 運転技能講習	5月31日(火)～ 6月22日(水)	群馬県産業安全教習セン ター	20人	NPO法人 群馬県産業安全教習 センター
	10月3日(月)～ 10月24日(月)	職業支援センターいせさき	20人	
調理補助員養成 講習	6月21日(火)～ 6月29日(水)	前橋市総社公民館	16人	—
	7月4日(月)～ 7月13日(水)	桐生市総合福祉センター	18人	公益社団法人 群馬県栄養士会
	10月31日(月)～ 11月9日(水)	高崎市群馬福祉会館	15人	
	12月5日(月)～ 12月15日(木)	太田市綿打行政センター	21人	
	合計 (20講習)			

Ⅲ 理事会・評議員会

財団の運営等について協議するため、次のとおり開催しました。

1 理事会

(1) 第16回理事会

ア 開催日 平成28年6月6日(月)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 7階 701会議室

ウ 報告

報告第1号 平成27年度収支予算の補正について

報告第2号 給与規程の一部改定について

報告第3号 代表理事及び執行理事の第15回理事会以降の職務執行の状況について

エ 議事

議案第1号 平成27年度事業報告について

議案第2号 平成27年度収支決算について

(監査報告 監事)

議案第3号 第11回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

(2) 第17回理事会

ア 実施日 平成28年7月4日(月)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 5階 当財団事務所内

ウ 方法 決議の省略(書面審議)

エ 議事

議案第1号 宮下智満理事を代表理事に選任し、理事長とすることについて

(3) 第18回理事会

ア 開催日 平成29年3月6日(月)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室

ウ 報告

報告第1号 代表理事及び執行理事の第16回理事会以降の職務執行の状況について

報告第2号 給与規程の一部改正について(給料表)

エ 議事

議案第1号 給与規程の一部改正について(扶養手当・通勤手当)

議案第2号 就業規程の一部改正について

議案第3号 平成29年度事業計画(案)について

議案第4号 平成29年度収支予算(案)について

議案第5号 第12回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

(4) 第19回理事会

ア 実施日 平成29年3月28日(火)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 5階 当財団事務所内

ウ 方法 決議の省略(書面審議)

エ 議事

議案第1号 尾藤篤氏を事務局長に選任する。

2 評議員会

(1) 第11回評議員会

ア 開催日 平成28年6月27日(月)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 7階 701会議室

ウ 議事

議案第1号 理事の任期満了及び監事の辞任に伴う選任について

議案第2号 評議員の辞任及び任期満了に伴う選任について

議案第3号 平成27年度事業報告について

議案第4号 平成27年度収支決算について

(監査報告 監事)

(2) 第12回評議員会

ア 開催日 平成29年3月30日(木)

イ 場所 群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室

ウ 報告

報告第1号 平成29年度事業計画について

報告第2号 平成29年度収支予算について

エ 議事

議案第1号 理事の辞任に伴う選任について

議案第2号 監事の辞任に伴う選任について

事業報告書の附属明細書

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。